

なぎさ

川内原子力発電所

NAGISA

2024年

9月号

No.235



「晴天を突き抜ける」(薩摩川内市東郷町) 撮影:川口 久美(ピン写連)

子供たちの 詩

「誕生日」

私の誕生日は夏休み。

毎年、家族やほんの一部の友だちにしか
祝ってもらえない。

けれど、私は私の誕生日が嫌いではない。

二人の兄と誕生日の日になが一緒にあること、

そして、親がくれた大切な日だからだ。

学校がある日が誕生日、の友だちが

少しうらやましい時もあるけど、

私には祝ってくれる家族がいる。

一緒に、悲しんだり喜んだり

感動したりしてくれる家族がいる。

いつも一緒にいてくれる、

そんな家族が私は大好きだ。

いちき串木野市立

照島小学校六年

しもさこた

下迫田 愛那さん



～さまざまな体験が楽しめる「阿久根万博」～

触って、作って、試みて。

最近、「観光」のあり方が変わってきました。名所散策やお土産購入(モノ)だけでなく、

そこでしかできない体験(コト)を楽しむ風潮が広まっています。

10月19日に阿久根市で開かれる「阿久根万博」もその一つです。

体験を通じて阿久根の魅力を
より深く知ってほしい

「体験観光」は、今や全国的なムーブメントです。金沢で「金箔工芸」を試みる、福岡で「博多芸妓さんとお座敷遊び」を楽しむ、別府で「食材の地獄蒸し」を調理してみるなど、各地それぞれ工夫を凝らしたプログラムを展開しています。

阿久根市では、今年4月から「阿久根大学」というプロジェクトを始めました。海も里山も近く、それぞれに豊富な産物や仕事を観光客の皆さんに紹介し、体験して楽しんでもらうという試みです。

主に地域おこし協力隊のメンバーが中心となった企画立案ですが、担当者の濱田舞さんに状況を伺ってみました。

「農業や漁業など、日頃それぞれ忙しい作業の中ですが、皆さん『これが阿久根市の魅力紹介になるなら』とアイデアを出して協力してくれました。一次産業の方々は、なかなか消費者と直接関わる機会が少ないので、『現場を見てほしい』という思いも強いのだと思います」

プログラムも趣向を凝らして
観光客の評判も上々

大学のプログラムは、たとえば「漁業体験(魚のさばき方やイワシの水揚げ手伝いなど)」「竹細工」「染色」「郷土料理」



(右上)焼酎蔵でワークショップ。工場見学や試飲が好評。(右下)水揚げしたイワシをその場で目刺しに加工。(左上)親子で陶芸体験。お子さんも絵付けを楽しんだ。(左下)「阿久根万博」を企画した地域おこし協力隊の濱田舞さん(中央)と、出展者の栗野美喜さん(右・陶芸絵付け)、洲崎篤さん(左・漁師に習うロープワーク)

「陶芸」「海のアクティビティ」「SUPなど」という、バラエティーに富んだ内容です。

漁協の青壮年部が主催するイワシの水揚げ体験は、セリ見学の後にそのとれたイワシで目刺しを作り、後日自分の名前入りのラベルを貼った商品が自宅に

届くという楽しいもの。

また焼き物の「わらべ工房」が行う「陶芸」体験も、実際に手びねりで作ってもらった器に、後日地元の食材を使った料理を盛りつけて食事を催すというなかなか凝った内容です。

こうしたプログラム提供に、阿久根を訪れた何組もの家族連れやグループが参加してきました。

そして、この「阿久根大学」の「オープンキャンパス」として企画したのが、今回の「阿久根万博」というわけです。

地元の方々にも感じてもらいたい
阿久根の幅広い可能性

濱田さんの呼びかけに応じて、万博には「体験」プログラムが18件、「飲食」ブースも11件出展します。

今回も内容は「ウニ殻アート」「つけ揚げ作り」「漁師に習うロープワーク」「染色」「陶芸絵付け」「アーユルヴェーダ」「フラワーアレンジ」「レザー小物作り」など多岐にわたります。

「市外県外からももちろん来場してほしいですが、まずは地元の皆さんにもおすすめしたいです。近くに住んでいてもなかなか知る機会のない阿久根の産業を、今一度見直してもらえたらうれしいですね」

秋の一日、いろんな体験で出展者との交流も深まるといいですね。



わらべうたを口ずさみながら、赤ちゃんをやさしくマッサージ。

肌のふれあいと歌声で 深まる親子の愛情



わらべうたのマッサージを通して多くの親子を見守る小島美幸先生。

サークル紹介

「わらべうたベビーマッサージ」

●いちき串木野市

「肌が触れ合うと『幸福ホルモン（オキシトシン）』が分泌される」といわれます。とくに赤ちゃんの「授乳」や「抱っこ」に顕著ですが、赤ちゃんをやさしくマッサージすることで、親子のどちらもがリラックスして幸せな気持ちを持てるもの。これがベビーマッサージの理念です。

そしてこれに「歌」をプラスしたものが「わらべうたベビーマッサージ」。助産師が考案したもので、黙ってマッサージするよりもリラックス効果があり、心の交流も深まるそうです。

いちき串木野市の「さわやか子育て支援センター」でベビーマッサージ教室を指導する小島美幸先生のもと、毎回多くの親子が参加して和やかな時間を過ごしています。

「わらべうたのメロディーは、赤ちゃんに心地良い音程とリズムでできています。ここでは、オリジナルのわらべうたを歌いながらマッサージします。誰でもでき、乳幼児期を過ぎて、体をさすってスキンシップすると気持ちが落ち着くものですよ」

歌って、見つめて、語りかけるベビーマッサージで親子の信頼のベースを作っておくと、情緒が安定した成長につながります。一度参加してみませんか？

【問い合わせ】

いちき串木野市

さわやか子育て支援センター

☎0996-133-0192

（薩摩川内市）「川内駅前イルミネーション」

合わせて数万球の灯りが華やかに点灯し、多くの市民の目を楽しませます。

【期間】11月30日～1月13日

【場所】川内駅西口、東口、昭和通りなど

【問い合わせ】川内駅前イルミネーション

事業実行委員会 ☎0996-23-9889



（阿久根市）「イルミネーション楽しまNight」

12月1日の点灯式では地元の焼酎やお菓子の振る舞いが人気です。

【期間】12月1日～1月10日前後

【場所】大丸公園

【問い合わせ】実行委員（森永）

☎080-3954-1711



（いちき串木野市）「てるしまのあかり」

12月1日の点灯式ではおでんなどの提供もあり。夜のエンターテインメント期間です。

【期間】12月1日～1月5日

【場所】なぎさ公園

【問い合わせ】実行委員（中馬）

☎090-3669-9935



これから冬にかけて、各地で催されるイルミネーション。夜の闇の中で何千万の灯りが幻想的な景観を生み出します。家族や友達と出かけてみませんか。

夜を彩るイルミネーションの季節
（薩摩川内市・阿久根市・いちき串木野市）

すよこつと
行たつみろうかい

さつま狂句

(川内がらっぱ狂句会)

【唱】免許返納が何やか肝要
めんきよへんの
ない
かんによ

福富河童

踏ん間違 急な発進に 汗が噴出っ
ふ まっ
きゅ はっしん
あせ

兼題「汗」
あせ

【唱】厳し追及い逃れあならじ
いみ ついきゅ
のが

シャツン口紅 妻ん捜査い 脂汗
べん かか
そうき
あふらあせ

下村天空

兼題「汗」
あせ

ほくさつ料理 アラカルト

レシピ:薩摩川内市食生活改善推進員協議会

米粉で作る大根餅

秋から冬へ美味しくなる大根で、こんな一品を。



材 料

一口サイズ10個分くらい
大根300g、米粉大さじ5
(45g)、塩少々、ごま油大さ
じ1、ポン酢醤油大さじ3
※生地には粉チーズや桜エビ
を混ぜるとカルシウムも
アップするので、子ども
たちのおやつにも。

作 り 方

- ①大根はすりおろしておく。水分が多ければ軽く水けを切る。
- ②①に米粉と塩を加えて混ぜ合わせる。(耳たぶくらいの固さを目安に)
- ③フライパンにごま油を熱し、②の生地をスプーンですくい落として、平らにして両面を焼く。白っぽい生地が透き通ってきて、両面に焼き色がついたら火からおろす。
- ④ポン酢醤油につけて食べる。好みで豆板醤や柚子ゴシヨウを混ぜても。

川内原子力発電所からのお知らせ

川内原子力発電所の状況について

川内原子力発電所1号機は、6月から実施していた定期検査が終了し、9月25日に通常運転に復帰しました。2号機は、9月14日から運転を停止し、12月下旬まで定期検査を実施する計画です。

定期検査は、いわば「発電所の健康診断」で、前回の定期検査が終了した日以降、13か月を超えない時期に実施することが原子炉等規制法に定められています。電力を安定して送り届けるために、そして、これからも、皆さまに安心していただけるよう、しっかりと設備の点検を行い、引き続き、安全・安定運転に努めてまいります。

1号機は今年の7月4日に運転開始後40年を迎え、2号機は来年の11月28日に運転開始後40年を迎えます。これからも日々の安全・安定運転に万全を期するとともに、地域の皆さまのご意見・ご要望にしっかりと耳を傾け、コミュニケーション活動を推進するなど、情報公開の徹底と分かりやすい説明に努めてまいります。

携帯メールサービス

大規模地震発生時の原子力発電所の運転状況等の緊急情報や、当社からのお知らせなどをメールでお届けします。なお、スマートフォンや携帯電話に加え、パソコンへの配信も可能です。



1.緊急情報

九州内で震度4以上の地震が発生した時に、原子力発電所の運転状況などをお知らせします。



2.お知らせ(メールマガジン)

当社からのお知らせをお届けします。(不定期)

登録はこちらから

パソコンから/

https://www.kyuden.co.jp/em_mail.html

※本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しません。が、別途、携帯電話会社等への通信料が必要です。

スマートフォンから/



九電グループ Facebookページ

公式Facebookでは、驚きと共感をテーマに、知られざる社員の姿や暮らしに役立つ電気の豆知識、省エネ情報などをお届けしていますので、ぜひご覧ください。

